

## 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2019年 8月 28日作成 第 1.0版

研究課題名	当院における子宮頸部病変診断についての検討
研究の対象	2015年1月1日～2019年9月30日に当院で子宮頸部円錐切除術を受けられた方
研究目的 ・方法	子宮頸部病変では、細胞診、コルポスコープ下の狙い組織診が外来で行われ、その結果次第で子宮頸部円錐切除術が行われますが、この3つの検査の所見は必ずしも一致しないことが少なくありません。そこで本研究では、子宮頸部病変の細胞診、狙い組織診、手術検体病理診断を比較検討して、診断に影響を与える因子を探索します。研究は、今までの診療録を後方視的に調査する方法で行います。
研究期間	西暦 2020年 1月 22日 ～ 西暦 2022年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報 の種類	病歴、治療歴、細胞診、組織診、手術病理診断の結果、コルポスコープ所見 等
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 婦人科（研究責任者）最上 多恵 電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-242-2275</p>	